

常任委員会の行政視察報告

厚生委員会



「健康・運動・交流」の拠点タラソ福岡

厚生委員会は、7月7日から9日にかけて山口県下松市、福岡県北九州市、福岡市を視察しました。

視察の目的は、下松市がふくしの里について、北九州市がエコタウンについて、福岡市がタラソ福岡についてです。

タラソ福岡は、ごみ焼却処理施設の余熱を利用した「健康増進ゾーン」と、地域交流の促進を目的とした「コミュニティゾーン」による複合施設であり、施設では健康づくりと世代をこえた交流が行われていました。市民ニーズへの対応と、より質の高いサービスを目指したPFI方式による事業展開は、本市にとって大いに参考となりました。

建設委員会



当時の面影を再現した熊野大社前の門前町

建設委員会は、7月7日から9日にかけて東京都小金井市、山形県南陽市、新庄市を視察しました。

視察の目的は、小金井市が雨水浸透施設整備事業、南陽市が宮内熊野門前町景観整備事業、新庄市が最上広域交流センター「ゆめり

あ」整備事業についてです。

南陽市宮内地区は、古くから熊野大社の門前町として栄えましたが、年々歴史的景観が失われ、整備を望む市民の声も高まり事業が始まりました。御影石の石畳や門前町にあった街路灯を始め、特産品やみやげ物を販売する「にぎわいの館」の整備など南陽市のシンボルとなるものでした。

総務文教委員会は、7月22日から24日にかけて岡山県新見市、倉敷市、山口県山口市を視察しました。

視察の目的は、新見市が電子投票、倉敷市が自主防災組織と防災協定、山口市が総合型地域スポーツクラブについてです。

山口市では、小学校区単位のスポーツ振興を図るために地域総合型スポーツクラブとして設立された、「鑄銭司蔵六（すぜんじぞうろく）コミュニティクラブ」を訪ねて、設立の経緯と運営内容を視察しました。各種スポーツ教室の開催をボランティアにより運営するなど、行政に頼らない活動の難しさを実感しました。

総務文教委員会



鑄銭司蔵六コミュニティクラブにて

経済委員会



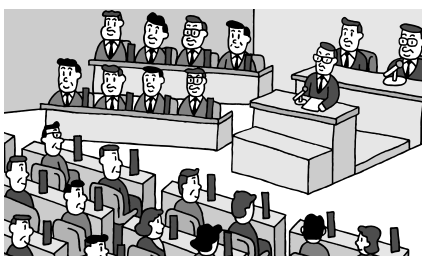
市内循環バスを視察した上尾市役所にて

経済委員会は、7月9日から11日にかけて福島県喜多方市、山形県長井市、埼玉県上尾市を視察しました。

視察の目的は、喜多方市が年間百万人の観光客誘致に成功した観光行政、長井市が有機農業、上尾市が市内循環バスについてです。

上尾市の市内循環バス運行事業は平成10年にスタートし、現在は集落ごとの5ルートと、市内を大きく東西に分けた2ルートにまで整えられていました。各ルートは住宅の多い道路を通るように設定され、運行回数、料金、バスの仕様など、通勤・通学から施設利用・買い物まで、市民が利用しやすいようにさまざまな工夫がなされていました。

市議会を傍聴しましょう



次期定例会は、8月下旬からの予定です。詳しくは、議会事務局（☎89-2150）へ

ぐずぐずしていた戻り梅雨も明け、まぶしい日ざしの夏本番となりました。真っ白な入道雲の下、アブラゼミの声と競い合うように子供たちの歓声が、グラウンドにプールに響いています。

今年の夏は、市内の高校としては二十八年ぶりに豊川高校野球部が県予選決勝進出を果たし、敗れましたが市民に夢と感動を与えました。我々も高校球児のパワーに負けないよう、残りの夏を乗り切りたいものです。みなさんも体には十分気をつけてください。

編集委員 大野 良彦

